

タイトル 「事例発表Ⅱ」

講演者 谷口和広 今関みゆき（演奏 赤阪茂 山崎貞 田村亮）

学校名 神奈川県立川和高等学校 P T A

講演テーマ 「背中の会（おやじの会）演奏と文化祭の様子のドキュメンタリー」

## 1. はじめに

川和高校には、PTA活動と同様、日々活発に活動する団体「背中の会」があります。本発表では、本校において「背中の会」がどのような活動をしているのか、に焦点を当て皆さんに紹介しました。

## 2. 「背中の会」とは

川和高校では、生徒たちは「高い次元の文武両道」を合言葉として、日々勉学に、部活動にと励んでいます。一方で、実はそんな生徒たちに負けじと励んでいるおやじたちがいます。その名も「背中の会」。おやじたちの背中を子どもたちに見てもらおうという趣旨で付けられたこの名称ですが、その名に恥じないよう、必要があれば学校でお手伝いをするのはもちろんのこと、本人たちも文武両道を目指し、部活動にも励んでいます。

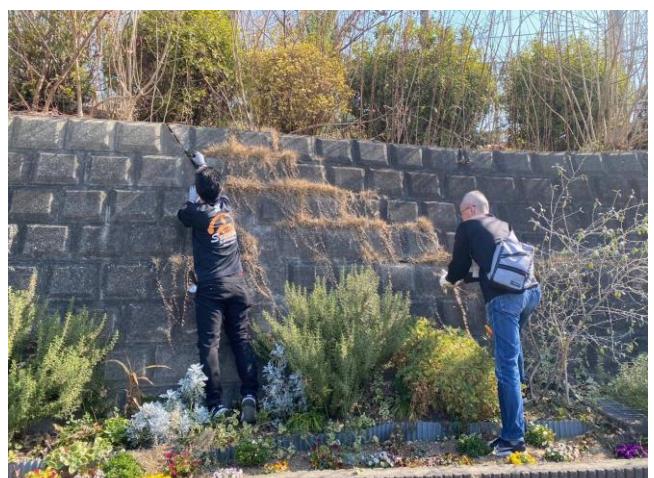
背中の会は、いわゆるおやじの会ですが、入学式で希望者を募り、誰でも入ることができます。活動は非常に盛んであり、現役メンバーだけで100名以上の大所帯です。これまでにも、学校の中の壁塗りやどぶさらい、花壇整備をボランティアと協力してやるなど、生徒たちの役に立てることはないかと日々模索し、貢献してきています。



PTA活動をしている際にも、どうしても力仕事や技術が必要なものなど、男手が欲しいな、と思うことがあります。そんな時、2つ返事で協力をしてもらえるので、PTAとしてもとても助かっています。それだけでなく、背中の会の活動の特徴は、何と言っても数ある部活動と、自主的に行うチヂミ販売や餅振る舞いではないでしょうか。



参考：花壇ボランティアと共に花壇整備



参考：花壇周りの清掃

そして、現役保護者だけで集まるだけではなく、「背中の会」は、卒業後も「おなかの会」(OB)として活動し、その繋がりは続いていきます。

このように、「背中の会」は学校行事や部活動への参加で得るコミュニケーションを通して、人の繋がりを更に豊かにすることを目的としており、現代の希薄な対人関係とは程遠いその関係性を子どもたちにも見せることで、子どもたちの人間性も豊かになるのでは、と考え活動しています。



参考：餅振る舞い（2025年1月）

### 3. 背中の会軽音部演奏

当日は、そんな「背中の会」の楽しい活気溢れる雰囲気を横浜北地区の皆さんにお伝えできれば、と、数ある部活の中から軽音部バックスのメンバーを迎えて、生演奏を披露してもらいました。



披露してくれた曲は徳永英明さんの「夢を信じて」。バックスの活動は月1回程度だそうですが、楽しみながらも一生懸命演奏している姿が印象的でした。当日はわずかな機材トラブルがありましたが、会場の皆さんも拍手で盛り上げて下さいました。

「背中の会」の部活動は、その種類も豊富で、テニス、サッカー、ランニング他、各運動系の部はもちろん、当日発表してくれた軽音部の他にも、写真、キャンプのような部、散歩してお酒を楽しむ部、主に地元横浜のベイスターズを応援する部まで存在しており、皆、思い思いに楽しく活動しているのが特徴です。

#### 4. 文化祭チヂミ販売ドキュメンタリー

演奏の後は、先日開催した文化祭でのオヤジたちのチヂミ販売を企画スタートから文化祭当日の様子まで、ドキュメンタリー動画にまとめたものをお見せしました。文化祭でのチヂミ販売はコロナ禍で一度停止せざるを得ませんでしたが、一昨年よりまた復活し、生徒たちにも人気で、喜んでもらっています。インタビューを受けてくれた生徒たちの生き生きとした笑顔が印象的でした。



#### 5. おわりに

川和高校では、PTA だけでなく、このように「背中の会」のメンバーも、皆、力を合わせて楽しく活動しています。当日はその活動に焦点を当て紹介させてもらいましたが、その楽しい活気あふれる雰囲気が少しでも伝わっていたら幸いです。

これからも PTA、背中の会共々、子どもたちの良いお手本になれるよう、楽しんで活動していきたいと思います。